



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月14日

上場取引所 東 名

上場会社名 大同メタル工業株式会社

コード番号 7245 URL <http://www.daidometal.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼最高経営責任者 (氏名) 判 治 誠 吾

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務兼上席執行役員 (氏名) 佐々木 利 行

経営・財務企画ユニット長

TEL 052-205-1401

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日

平成25年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	36,867	4.3	3,795	△2.0	4,139	6.6	2,277	△2.5
25年3月期第2四半期	35,334	2.4	3,872	△14.4	3,881	△10.3	2,336	△8.6

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 4,722百万円 (97.3%) 25年3月期第2四半期 2,393百万円 (△25.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	57.18	—
25年3月期第2四半期	58.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	104,786		44,389			35.2
25年3月期	92,314		40,062			36.3

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 36,882百万円 25年3月期 33,488百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
26年3月期	—	7.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	73,500	3.7	6,900	9.8	7,200	3.8	4,400	0.3	110.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	44,956,853 株	25年3月期	44,956,853 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	5,127,781 株	25年3月期	5,125,695 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	39,830,320 株	25年3月期2Q	39,833,639 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年9月30日）における世界経済は、米国では住宅市況の回復や株価の上昇など緩やかな回復基調が続きましたが、欧州景気は底入れしたものの厳しい雇用情勢等を背景に回復力は弱く、中国はインフラ投資の増加期待などから持ち直しの動きが広がったものの景気回復の持続力には不透明さが残り、さらには新興国経済に減速傾向が表れるなど、総じて不安定な状況で推移いたしました。一方、わが国経済は、金融政策等による円高修正や株価上昇を背景に、企業収益の改善や輸出の増加など緩やかな景気回復への動きが見られました。

当社グループの主力事業である自動車産業分野につきましては、国内は、エコカー補助金終了の反動減等により、自動車の生産台数は前年同期に比べて減少いたしました。当第2四半期の終盤にかけて輸出の増加や、エコカー補助金終了反動減の一巡による販売台数の回復などの動きが見られました。一方、海外では、欧州域内やインド等での需要が減少いたしました。米国や中国、ASEAN市場等での需要拡大を受けて、世界全体の自動車の生産・販売台数は前年同期に比べて堅調に推移いたしました。

造船業界につきましては、国内では、円安による受注環境の改善もあり低燃費のエコシップを中心にバラ積船規模の新規受注隻数が前年同期に比べて増加するなどの動きが見られましたが、世界全体では、船腹量過剰の状態から新造船の建造量減少が続いており、需給バランスの改善にはなお暫くの時間を要するものと予測されます。

建設機械業界につきましては、国内は、復興需要をはじめとした公共投資の増加等により底堅く推移いたしました。海外は、資源価格の低迷により鉱山機械需要の減少が続くものの、中国市場の回復等を受けて外需の減少幅は縮小傾向で推移いたしました。

一般産業分野につきましては、火力を中心とした発電需要が日本をはじめ世界的に高まっており、発電設備に使用するタービンの需要が増加いたしました。

当社グループでは、中期経営計画「Together To The Top（ともにトップを目指そう）」（平成24年4月～平成30年3月までの6ヵ年）に基づき、当計画の最終年度において、自動車用エンジン軸受や大型船舶向け低速ディーゼルエンジン用軸受のみならず、『すべり軸受の全分野での世界トップシェア獲得』の実現に向けて、特に平成24年度から26年度までの前半3ヵ年は、設備投資によるグローバルベースでの生産能力の増強などに取り組んでおり、事業基盤の拡大・再構築は計画に沿って着実に具現化いたしております。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間における当社グループの連結業績につきましては、売上面は、前年同期に比べて、船舶(特に大型船向け)や建設機械向けなど非自動車関連の需要減少や、国内自動車生産台数減少の影響等により国内売上が減少した一方で、アジアや欧州などで自動車関連の売上が増加し海外売上が伸長いたしました。

その結果、グループ全体の売上高は368億67百万円となり、前年同期に比べて15億32百万円(+4.3%)の増収となりました。

利益面は、増収効果や生産効率の改善などの一方で、中期経営計画に沿ったグローバルベースでの事業拡大に伴う固定費等の費用増加や、高付加価値製品の割合が大きい非自動車関連の売上減少などにより、営業利益は37億95百万円と前年同期に比べて76百万円(△2.0%)の減益となりましたが、為替差益の増加などにより経常利益は41億39百万円と2億57百万円(+6.6%)の増益となりました。四半期純利益は、少数株主利益の増加などにより22億77百万円と58百万円(△2.5%)の減益となりました。

セグメントごとの外部顧客への売上高は、次のとおりです。

なお、平成25年7月1日付の組織変更を受けて、当第2四半期連結累計期間より、従来「非自動車用軸受」に含めておりました分散型高性能無給油軸受事業を「その他」に変更しております。下記は、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報等を変更後の区分方法により、比較したものであります。

① 自動車用エンジン軸受

エコカー補助金終了の反動減による国内自動車生産台数減少等の影響により、国内での販売は減少しましたが、タイ、韓国などのアジアや欧州など海外での販売が大きく増加したことから、売上高は237億98百万円（前年同期比23億57百万円増、+11.0%）となりました。

② 自動車用エンジン以外軸受

自動車部品用の軸受につきましては、主に国内自動車生産台数減少等の影響による国内販売の減少により、売上高は70億94百万円（同1億67百万円減、△2.3%）となりました。

③ 非自動車用軸受

一般産業向けでは、火力発電設備に使用するタービン向けなど超高速回転を支える特殊軸受の販売が増加しましたが、一方で、船用（特に大型船舶向け低速ディーゼルエンジン用軸受）や、海外向け建設機械用軸受の販売減少により、売上高は57億68百万円（同6億42百万円減、△10.0%）となりました。

④ その他

分散型高性能無給油軸受事業および不動産賃貸事業等の売上高は2億5百万円（同14百万円減、△6.7%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は1,047億86百万円となり、前連結会計年度末に比べて124億71百万円増加いたしました。

流動資産は、562億52百万円となり、前連結会計年度末に比べて88億47百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加によるものです。

固定資産は、485億33百万円となり、前連結会計年度末に比べて36億24百万円増加いたしました。これは、主に設備投資の増加により有形固定資産が31億82百万円増加したことによるものです。

負債につきましては、603億96百万円となり、前連結会計年度末に比べて81億43百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金の増加によるものです。

純資産は443億89百万円となり、前連結会計年度末に比べて43億27百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加に加えて、その他の包括利益累計額合計および少数株主持分の増加によるものです。

自己資本比率は前連結会計年度末に比べて1.1ポイント減少し、35.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは59億35百万円の収入となり、税金等調整前四半期純利益の増加およびたな卸資産の減少などにより、前年同期に比べて8億78百万円増加いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは47億63百万円の支出となり、有形固定資産の取得などにより前年同期に比べて7億74百万円の支出増となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは69億57百万円の収入となり、長期借入金の増加などにより、前年同期に比べて92億30百万円の収入増となりました。

以上により、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は173億15百万円となり、前連結会計年度末に比べて81億19百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後につきましては、依然、国内外景気の下振れリスクはあるものの、当社グループの足元の業績は、主力の自動車関連を中心として堅調に推移しており、不振が続いていた船舶や建設機械向けなどの非自動車関連の売上減少幅も縮小しながら推移いたしております。

こうした最近の業績動向等を踏まえて、現時点で予想可能な範囲で通期業績予想の見直しをおこない、直近（平成25年8月9日付公表）の平成26年3月期（通期）連結業績予想数値について、下記のとおり上方修正いたします。

なお、配当につきましては、平成25年5月14日の公表値を据え置いております。

平成26年3月期（通期）連結業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 72,000	百万円 6,400	百万円 6,700	百万円 4,000	円 銭 100.43
今回修正予想(B)	73,500	6,900	7,200	4,400	110.47
増減額 (B-A)	1,500	500	500	400	—
増減率 (%)	2.1	7.8	7.5	10.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	70,886	6,286	6,935	4,385	110.10

(注) 業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,752,868	17,979,503
受取手形及び売掛金	19,940,133	20,392,086
有価証券	612	651
商品及び製品	6,565,480	6,466,076
仕掛品	5,473,697	5,662,000
原材料及び貯蔵品	3,160,226	2,898,541
その他	2,565,761	2,909,278
貸倒引当金	△53,414	△55,365
流動資産合計	47,405,366	56,252,773
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,813,070	11,008,270
機械装置及び運搬具(純額)	12,782,020	13,791,272
その他(純額)	15,577,309	16,555,753
有形固定資産合計	38,172,400	41,355,297
無形固定資産		
のれん	972,189	895,533
その他	1,006,406	1,014,872
無形固定資産合計	1,978,595	1,910,406
投資その他の資産		
投資その他の資産	4,802,837	5,310,539
貸倒引当金	△44,776	△42,825
投資その他の資産合計	4,758,060	5,267,713
固定資産合計	44,909,056	48,533,418
資産合計	92,314,423	104,786,192

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,972,870	5,337,969
電子記録債務	—	6,360,022
短期借入金	10,616,311	10,162,946
1年内償還予定の社債	90,000	120,000
1年内返済予定の長期借入金	8,227,322	9,149,268
未払法人税等	1,577,101	1,010,064
賞与引当金	1,390,978	1,255,295
役員賞与引当金	147,700	73,850
製品補償引当金	49,244	52,406
営業外電子記録債務	—	745,386
その他	6,082,736	5,638,067
流動負債合計	39,154,265	39,905,277
固定負債		
社債	75,000	—
長期借入金	5,920,162	13,718,743
退職給付引当金	2,820,784	2,891,344
環境対策引当金	37,471	35,914
資産除去債務	115,210	115,210
負ののれん	4,294	4,027
その他	4,125,148	3,725,701
固定負債合計	13,098,072	20,490,941
負債合計	52,252,337	60,396,219
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,273,178	7,273,178
資本剰余金	7,946,245	7,946,245
利益剰余金	20,400,881	22,399,656
自己株式	△1,404,836	△1,406,324
株主資本合計	34,215,468	36,212,755
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	725,883	974,827
為替換算調整勘定	△1,452,808	△305,244
その他の包括利益累計額合計	△726,924	669,583
少数株主持分	6,573,542	7,507,633
純資産合計	40,062,085	44,389,972
負債純資産合計	92,314,423	104,786,192

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	35,334,861	36,867,202
売上原価	25,509,231	26,435,218
売上総利益	9,825,630	10,431,984
販売費及び一般管理費	5,953,351	6,636,345
営業利益	3,872,278	3,795,638
営業外収益		
受取利息	5,376	12,556
受取配当金	13,070	19,481
為替差益	51,477	311,038
負ののれん償却額	1,213	337
持分法による投資利益	42,728	79,715
スクラップ売却収入	214,587	238,135
その他	200,300	133,087
営業外収益合計	528,755	794,350
営業外費用		
支払利息	262,148	246,884
退職給付費用	194,077	128,725
その他	63,251	75,101
営業外費用合計	519,477	450,711
経常利益	3,881,556	4,139,278
特別利益		
固定資産売却益	—	194,337
特別利益合計	—	194,337
特別損失		
投資有価証券評価損	26,726	—
減損損失	—	17,430
特別損失合計	26,726	17,430
税金等調整前四半期純利益	3,854,829	4,316,185
法人税、住民税及び事業税	1,330,879	1,082,047
法人税等調整額	32,453	299,998
法人税等合計	1,363,333	1,382,045
少数株主損益調整前四半期純利益	2,491,495	2,934,140
少数株主利益	155,193	656,546
四半期純利益	2,336,302	2,277,593

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,491,495	2,934,140
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△161,641	273,365
為替換算調整勘定	66,726	1,502,998
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,004	11,716
その他の包括利益合計	△97,919	1,788,080
四半期包括利益	2,393,576	4,722,220
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,226,820	3,674,102
少数株主に係る四半期包括利益	166,756	1,048,117

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,854,829	4,316,185
減価償却費	2,200,642	2,349,992
減損損失	—	17,430
のれん償却額	81,985	84,136
負ののれん償却額	△1,213	△337
持分法による投資損益(△は益)	△42,728	△79,715
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9,542	△4,264
賞与引当金の増減額(△は減少)	△215,272	△137,704
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△90,650	△73,850
退職給付引当金の増減額(△は減少)	207,930	40,316
環境対策引当金の増減額(△は減少)	△99,811	△1,557
受取利息及び受取配当金	△18,447	△32,037
支払利息	262,148	246,884
投資有価証券評価損	26,726	—
固定資産売却損益(△は益)	—	△194,337
売上債権の増減額(△は増加)	608,221	134,697
たな卸資産の増減額(△は増加)	△41,472	828,015
仕入債務の増減額(△は減少)	△408,701	93,108
未払消費税等の増減額(△は減少)	△3,444	85,493
その他の負債の増減額(△は減少)	210,084	408,288
その他	△291,417	△271,936
小計	6,229,866	7,808,808
利息及び配当金の受取額	18,575	32,745
持分法適用会社からの配当金の受取額	5,720	4,470
利息の支払額	△295,605	△256,559
法人税等の支払額	△901,591	△1,653,835
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,056,965	5,935,628

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△334,671	△469,357
定期預金の払戻による収入	14,666	364,114
有形固定資産の取得による支出	△3,527,065	△4,607,168
有形固定資産の売却による収入	74,824	316,652
無形固定資産の取得による支出	△207,928	△164,622
投資有価証券の取得による支出	△2,304	△129,821
貸付けによる支出	△20,287	△11,621
貸付金の回収による収入	13,356	12,010
その他	771	△73,715
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,988,638	△4,763,527
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△32,871	△887,809
長期借入れによる収入	3,396,300	9,984,836
長期借入金の返済による支出	△4,878,292	△1,316,674
社債の償還による支出	△45,000	△45,000
セール・アンド・リースバックによる収入	55,632	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△348,458	△384,517
自己株式の取得による支出	△575	△1,488
配当金の支払額	△358,086	△277,678
少数株主への配当金の支払額	△61,095	△113,944
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,272,447	6,957,723
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,198	△10,626
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,201,921	8,119,198
現金及び現金同等物の期首残高	10,984,156	9,196,425
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	650,214	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,432,450	17,315,623

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

〔前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)〕

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	自動車用 エンジン軸受	自動車用エン ジン以外軸受	非自動車用 軸受	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,441,092	7,262,620	6,410,393	35,114,106	220,754	35,334,861
セグメント間の内部売上 高又は振替高	230,357	382,779	3,580	616,716	42,419	659,136
計	21,671,449	7,645,399	6,413,973	35,730,823	263,174	35,993,997
セグメント利益	2,928,634	1,895,699	1,350,019	6,174,353	121,544	6,295,898

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、分散型高性能無給油軸受事業、不動産賃貸事業等を含んでおります。

② 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	6,174,353
「その他」の区分の利益	121,544
セグメント間取引消去	8,289
全社費用(注)	△2,431,908
四半期連結損益計算書の営業利益	3,872,278

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

〔当第2四半期連結累計期間（自平成25年4月1日至平成25年9月30日）〕

① 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	自動車用 エンジン軸受	自動車用エン ジン以外軸受	非自動車用 軸受	計		
売上高						
外部顧客への売上高	23,798,133	7,094,853	5,768,291	36,661,278	205,924	36,867,202
セグメント間の内部売上 高又は振替高	254,815	482,837	7,308	744,962	43,372	788,335
計	24,052,949	7,577,691	5,775,600	37,406,241	249,296	37,655,538
セグメント利益	3,539,072	1,789,106	935,054	6,263,233	123,206	6,386,439

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、分散型高性能無給油軸受事業、不動産賃貸事業等を含んでおります。

② 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	6,263,233
「その他」の区分の利益	123,206
セグメント間取引消去	35,919
全社費用(注)	△2,626,720
四半期連結損益計算書の営業利益	3,795,638

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

③ 報告セグメントの変更等に関する事項

平成25年7月1日付の組織変更により、従来「非自動車用軸受」に含めておりました分散型高性能無給油軸受事業を「その他」に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。